

足利の国宝と 日本三大宝仏

ばん な じ だいにちさま
国宝鑿阿寺 (大日様)

とく ぞう じ
徳蔵寺 (ピンポン寺)

さいしょう じ おおいわさん び しゃもんてん
最勝寺 (大岩山毘沙門天)

年間行事

さいしょう じ おおいわさん び しゃもんてん
最勝寺 (大岩山毘沙門天)

- 毎月1日 例祭護摩祈禱
- 毎 寅 日 開運金運護摩祈禱
- 12月31日 悪口祭(あくたいまつり)
- 1月 1日 滝流しの式、初日出遣拝式
- 1月 1日 ~3日 新春 夢叶初護摩祈禱
- 1月14日 どんと焼き
- 2月 3日 節分会
- 2月21日 山林火災 火難除祈願
- 4月 1日 春季大祭
- 7月 7日 七夕祭り
- 10月 1日 秋季大祭



ばん な じ だいにちさま
国宝鑿阿寺 (大日様)

- 元旦 ~ 5日 初詣、厄除、開運大護摩
- 2月 3日 節分、大護摩供、武者追難式
- 5月3・4・5日 春の大祭
- 11月3・4日 秋の大祭
- 10月中旬 ~ 11月中 七五三 祝禱会
- 12月31日 除夜の鐘・初護摩



とく ぞう じ
徳蔵寺 (ピンポン寺)

- 9月第1日曜日 ピンポン大会
- 9月15日 カスリーン台風被災者供養
- 10月末 萬屋顕彰会と音楽の夕べ
- 12月31日 ~ 1月中旬 足利厄除け愛染明尊大祭
- 毎月15日 法話会
- 栃木十三仏霊場(6番)
- 足利十三仏霊場(22番)



ばん な じ だいにちさま
国宝 鑱阿寺 (大日様)

● 足利市家富町2220
 ☎ 0284-41-2627

ばんな寺は、鎌倉時代建久七年(1196年)足利義兼によって建立された真言宗大日派の本山。山号は金剛山。本尊は源氏。足利氏の守り本尊である大日如来を祀る。

境内には、本堂のほかにも、鐘楼、一切経堂、国の重要文化財、東門、西門、楼門、多宝塔、御霊屋、太鼓橋が栃木県指定の建造物で、その他、市指定の建造物も多数あり、その他の建造物以外にも彫刻や文書、美術工芸品など、中世来の貴重な宝物類も多数残され今に伝っている。



本堂



多宝塔

一切経堂

とくぞう じ
徳蔵寺 (ピンポン寺)

にほんさん だいごひやくらかんそん
日本三大・五百羅漢尊

● 足利市猿田町9-3
 ☎ 0284-41-8621

平安末期に開山されたお寺で、五百羅漢尊が特に有名で日本三大五百羅漢尊の1つになっています。(栃木県有形文化財指定)他に干庚申塔は県の民族重要文化財、かな地蔵尊は県の有形重要文化財、愛染明王像は平安末期に慈覚大師円仁の作と伝えられ、市指定の重要文化財など四ツの文化財保有のお寺です。

ピンポンを通して人々の交流と人材育成を図っています。



五百羅漢尊



五百羅漢尊

本堂

さいしょう じ おおいわさんびしゃもんてん
最勝寺 (大岩山毘沙門天)

にほんさん だいかんとうさいこびしゃもんてん
日本三大・関東最古毘沙門天

● 足利市大岩町570
 ☎ 0284-21-8885

天平17年(西暦745年)行基上人が聖徳太子御作の毘沙門天像をお祀りして開山し、聖武天皇より、本堂、経堂、山門、鐘楼、三重塔、十二坊の諸堂を賜ると共に、「大岩山多聞院最勝寺」という山号を賜りました。関東最古の毘沙門天のお寺であり、日本三大毘沙門天の1つとされています。

毎年、大晦日の夜半から悪口を叫ぶ奇祭「悪口祭」、元旦早朝に御神酒を額から頂く「滝流しの式」が行なわれます



毘沙門天像



天空テラス

本堂